



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

2020年11月25日朝刊

伊藤忠商事と子会社の日本サニパック（東京）が、世界的な問題となっている海洋プラスチックごみを原料の一部に使用したポリ袋を日本で初めて開発し、実用化したことが24日、分かった。長崎県対馬市の海岸に漂着した海洋プラスチックごみを粉砕し、ポリエチレン原料として再利用した。両社によると、海洋プラスチックごみをポリ袋に再利用し製品化するのは、海外でも例がないという。再生した原料を薄いポリ袋に活用するのは技術的なハードルが高いが、インドネシアに自社工場を持つ日本サニパックが製品化にこぎ着けた。

対馬市の海岸には、国内で最も多い年間約2万立方メートルの海洋プラスチックごみが漂着しており、深刻な社会問題となっている。両社は来年春をめどに、対

海洋プラスチックごみポリ袋に再生

伊藤忠 日本初、実用化

馬市と長崎県に計約10万枚を無償で提供。回収活動などに活用してもらう。

伊藤忠は、海洋プラスチックごみの循環型ビジネスの事業化を目指しており、シヤンプー容器や雑貨などポリ袋以外の製品化も進めている。対馬市には海洋プラスチックごみの破碎設備を設置する方向で検討している。

①記事の取り組みが「海外でも例がない」というのはどのような点ですか。

②対馬市の海岸には、1年間にどのくらいの海洋プラスチックごみが漂着しますか。

③記事の3段目に書かれている「海洋プラスチックごみの循環型ビジネス」とは、どのようなものですか。記事を参考に書きましょう。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年11月25日朝刊

伊藤忠商事と子会社の日本サニパック（東京）が、世界的な問題となっている海洋プラスチックごみを原料の一部に使用したポリ袋を日本で初めて開発し、実用化したことが24日、分かった。長崎県対馬市の海岸に漂着した海洋プラスチックごみを粉砕し、ポリエチレン原料として再利用した。両社によると、海洋プラスチックごみをポリ袋に再利用し製品化するのは、海外でも例がないという。再生した原料を薄いポリ袋に活用するのは技術的なハードルが高いが、インドネシアに自社工場を持つ日本サニパックが製品化にこぎ着けた。

対馬市の海岸には、国内で最も多い年間約2万立方メートルの海洋プラスチックごみが漂着しており、深刻な社会問題となっている。両社は来年春をめどに、対

海洋プラスチックごみポリ袋に再生

伊藤忠 日本初、実用化

馬市と長崎県に計約10万枚を無償で提供。回収活動などに活用してもらう。

伊藤忠は、海洋プラスチックごみの循環型ビジネスの事業化を目指しており、シヤンプー容器や雑貨などポリ袋以外の製品化も進めている。対馬市には海洋プラスチックごみの破碎設備を設置する方向で検討している。

①記事の取り組みが「海外でも例がない」というのはどのような点ですか。

海洋プラスチックごみ(海洋プラスチックごみ)をポリ袋に再利用し製品化すること。

②対馬市の海岸には、1年間にどのくらいの海洋プラスチックごみが漂着しますか。

約2万立方メートル

③記事の3段目に書かれている「海洋プラスチックごみの循環型ビジネス」とは、どのようなものですか。記事を参考に書きましょう。

(例) 海洋プラスチックごみを粉砕し、原料として再利用することを繰り返していく事業。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、総合)